

Fly High

大志をいだけ！

国立市立国立第八小学校 研究便り

校長 牧野 陽一郎

No. 5 平成30年9月29日

国立第八小学校 研究部

『Fly High 大志をいだけ！』は、本校が進めている研究活動を保護者の皆様にご紹介するための研究便りです。研究内容や公開授業の日程、子供たちの様子等をお知らせしていきます。今回は、第4回の研究授業の様子をお知らせします。研究授業は保護者の方にも公開しています。一生懸命活動している子供たちの姿をぜひご覧ください。

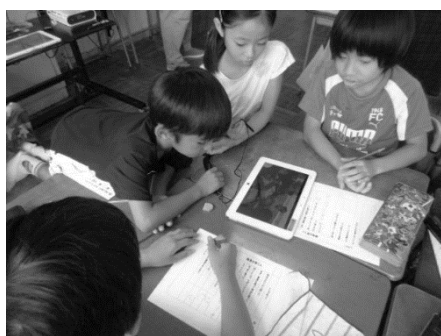
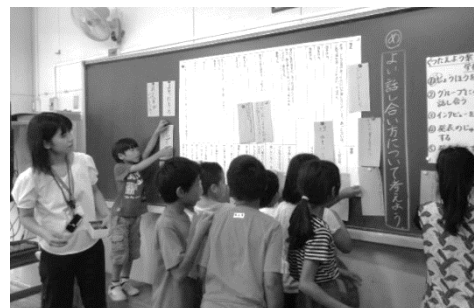
研究テーマ「積極的に自分の考えを表現する子供」

～「対話的に学ぶ技」を発揮させる手立て～

3年生 国語科 「進行を考えながら、話し合おう」 9月7日

「つたえよう楽しい学校生活」の学習で、八小自慢の具体的な内容を調べて発表することを目標にして、そのための話し合い活動に取り組みました。

1組は、『よい話し合い方について考えよう』をめあてに「上手な話し合いができるためには、どんなことに気を付けたらよいか」考えました。まず、自分たちの話し合いをしている録音のテープを聞きました。そして、司会の役割や、意見を言う人はどんなことに気をつけたらよいかを考えました。グループで話し合っ、良かった所や直した方がよいと思う所を短冊に書き、友達と同じ所や違う所をまとめていきました。子供たちは対話的に学習することによって、よりたくさんの方に気付いて深い学びができていきました。



2組は「上手な話し合いができるために気を付けることはどんなことか」を前時で学習していたので、気を付けることを意識しながら、『八小自慢について、伝わりやすい話し合いをしよう』をめあてに、グループで話し合いました。自分たちの話し合っている様子をタブレットを使って録画しました。そして、録画を見ながら自分たちの話し合いがどうだったかを振り返りました。

思い出しながら振り返ると違って、録画を見ることで細かい様子にも気付くことができました。

今回の授業では、子供たちが話し合いの学習を進めるための手掛かりとして、いくつかの典型的な文型＝**話型（わけい）**をあらかじめ掲示したり、意識的に使ってみたりして、積極的に対話的な学習に取り組めるようにしました。日常のご家庭での会話にも取り入れていただくことによって、より学習が深まると思います。

研究授業の見どころ

今回は 10月3日(水) 6年生音楽科「**和音の音で旋律づくり**」

6年生の音楽では、和音の響きを味わって歌ったり表現したりする学習をしています。今回はその学習の中で、和音の音を使った旋律づくりに挑戦します。ひとり1小節、4人で4小節の短い曲が出来上がったなら、その旋律やリズムの特徴に合う曲名を考えます。さらに、イメージにより近づくための工夫を友達と対話しながら考え、世界に一つの素敵な曲に仕上げていきます。それぞれの思いを言葉で伝え合うことを通して、皆が共通の思いをもって表現する力を育てたいと思っています。